かに甲板を照し寄らしき第一杯 **続りそとぐ太陽の光りもなごや**

れより後下には吉川魔球の劉郡やかな日曜日園景であつた、そぞかな日曜日園景であつた、そろ帳デッキスポーツに興じなごされた一等散裂も同じ甲板にて

~黒潮に乗り組営の客から

に高った絶好の航海日和となつ

小儿、二下南日流に甲城に

介により中板上で一等監察一局

来なしくも最大で彼遠高く的豊盛的に入つたくめ本日は出戦以

にはこの例処段下と細胞な

級船段一同にも輸ひの卵言葉を

一人一人を御引見選ばされ、高

きつてゐる、船に馴れさせられ。第々として甲磁に、彼に降りし

京総官は午明十寺五十分開宮

【東京電話】二十二日の衆議院像

た形下には御歌降も配せられて

神第四日を述へた二十一日は風

「平安丸にて同盟特派員飲」航

に南段下には甲板を即散步避ば

港を超る一千六十進である

【平安丸にて二十二日間監督派

平安丸黒潮に乗る

模様である、一方孔は欧部長は正一選中で使前闘闘れは既に内定した

統备をとらず養潔監視の歌を終んで羆水の邸電れ鏡浦姫郷西側に着けんとした監難の修治から一瞬にしてこの大陸事を想起した血原栗城里で漫像里、井城里の住民六十七名が釈動を名び大類の小鼎に無理でりに詰め込び危機と送じたから出帆。藍迦の龍水行山原栗坂里で関係とは竹田野地は十日東南長が態候し魚の仲質のため遊野に出続したが遊響が立く施水に遅続の途中廿一日曹原水の市に続く突大闘事を起した甲詩地は十日東南長が遺憾し魚の仲質のため遊野に出続したが遊響が立く施水に遅続の途中廿一日曹原水の市に続く突大闘事を起した甲詩地は十日東南長の諸様と

極めることに深起の狂気を搬つて、國後における日本の對支動向を見 のと解され、劉支經濟使節題の歸

優質に提離する 意圖を 有するも

撤退を何等かの

でり新駐日大使及び特性派遣の人

撮りになるなど順る御元気に拜

ムチャツカ南端より南東四百五負證】 卵凸船は二十二日正午カ

十四、横脳を唱る一千四百三十

型の位置にある小さい低温階の

されながら弾自分でライカでお

内殿下を御中心に

麗しい甲板風景

| 田鵬保打開容器ならざるを職談し 明令を受けて配便するボコモロラ | 向かあると際へらる、その他刊外先づ英、米、解こ國意極東鵬原樹 大使を迎くて先づ監徴中の解文通 安部長に極東に戻ける場際になった。英、米、解こ國意極東鵬原樹 大使を迎くて先づ監徴中の解文通 安部長に極東に戻ける場際低空金では、右條約は流月及び内徹安置る近 総新に何夢かの毘讃をするだらう変感所の既に | 日報とする別共産重要を開発できる。 といはれる、同れにせよ士外交部変験がの第一次。 といばれる、同れにせよ士外交部変験がでは三月末継続機があると聞くける場際低空金

合作強化を策す

王寵惠外交部長の積極外交へ

新文書歌ではこれに駆する具體的方法を計二日各官職に通牒を凝したが右に載いて節川文書歌技は天の如く歌つた来は出来るたけ時間と記費を着き、戦別として文書による陳師を襲撃し民意の婚選に責することになった、そこで本架は出来るたけ時間と記費を着き、戦別として文書による陳師を襲撃し民意の婚選に責することになった、そこで本紀本語等方法に就いて詳細に、且つて指三不、新經本語等は野代は来継続所書に英宗を即し、各方面に着々とこれが實現に努めてゐるが、これが現れの一つとしてこの情器官は野代は来継続所書に英宗を即し、各方面に着々とこれが實現に努めてゐるが、これが現れの一つとしてこの情器官は野代は来継続の書に

あす歸朝 經濟使節團 多大の収穫

陷は全額補助地方の歳入缺

大野總監答ふ

外相 石油資源の少い日本は出

田中貢太

(11)

3-2-A

勢 郎 書作

妖 ()

「お城」」

りおうとも、だから、 『お城ぢやないか

おまへさん

は二十二日午前十一時三十分上は 交部、國民政府各機關を既訪する

『これはより、何始へ往つてるの』 龍巌はびつ くり

お城へ來たの して嘘を聞け

的船組に對し

營業不許可 ◇…外務省へ公電

公日本ウラデオ定期航路問題に 部長と帝見した際カズロフスキ 排果部長より過行参小官に別し 酒句参加官がカズロフスキー極 左の如く通告あつた。正二十一 における我が開船組の登場

、蘇聯政府は日本語港とウラギー、蘇聯政府はウラギオ路船利に

に窓の世七名を救助したが溺死者世九名に達し(男十九 鶴及び歌水館一窓電十六窓の駅前舶は環島に急行して警官、道原際と関力、駅前 水器では乗用車を出動し、龍水池に駅留中の大路路船、水産競技の各所有の搬き 水器では乗用車を出動し、龍水池に駅留中の大路路船、水産競技の各所有の搬き

された中一名は間もなく死亡し合品計冊三名の溺死者を出した、蛇助蹶では決死蛇に歌水作業を行って海蛇の寒症をし行方不明三名出した、蛇助蹶では決死蛇に歌水作業を行って海蛇の寒症をし行方不明三名

女十名、中子供三名)行方不明三名を出し、

八順に七十名

天地文黄 『もよいと戦のかけごきがあるの

浦原形面に對する所迫の落件 このつべらぼうつて、一種ですか

い女なら、素性はどうでもいい た。共産に山門のやうな正ほけた間もなく芝地のやうな。選へ出

音のことでも言はおおいふことと言ささやさほどにも思やせの、 シベリア出兵富等のことを蓋した。盤のやうな流さんもさつばり か、そんちや往くべいい 一向ふが眠だとさい 砂筬は樹に力をいれて漕ぎだし ところで燈が来た。それは手燭の ところで燈が来た。それは手燭の た飾の小さな事であつた。 それは小断人のや

に戦終とは連続に発す 「野田野、ビー・ MACの間に戦終とは連続に発す 「野田野、ビー・ 画数は胴の間に戦りこくつてある電域を見た。」 「野田野、ビー・ 画数は胴の間 ついと水棹を襲つた。兩方の舟 二上組から

選力するも第ル係

本府祭坊局では資配情報の認道と「加養草に批上、これが承認を告 一部市警察の擴充のため昭和十二年 度像鼻で約七百名の繁発院を増設。用する後電波調査健販音を購入する時の整窓の搬売のため昭和十二年一ので、来る四月からスパイ閣が使 合計八百名 半島警備陣の强化

【東京皇前 民政党ではニナニ目 | 後由縦と平域船横星にそれた、宮 を均銭、空鉾の要所に配置すること、正 正) 信書を予め自命。 し、関連線の離仏を行ひ、さらに こる外に外事整縁期間の厳秘官首人

海に動きを見せるものと譲想され てゐる(別員は王外交部長) 孔併煕氏の疑問的後においては話

支那中心の国際開催は

系統総暦は十八日の中日貿易 を納めて

動で、加藤鮮<mark>鼠總裁は北支</mark>建由で り更に具體酸話を進めることとなほかし、二名は二十七日まで居然 張も大部原解出來たので見玉鹽長 産業兩場門委員官に分れ其盟的意 りその他の際政は二十二日産連絡 配の交換を行び日支双方の意見主 殿門器官以来二十一日まで全部、 に願しても整ねるところがあつたたが前支主要の目的たる経序提出 監情謝和の上に多大の敗懲を得 百支那官民と交曜日支國民 **皐園の途につくこととな** 七日まで居然

民意の暢達に資す

今後は原則として文書によらし

けふ本府から通牒

情を處遇善導

生前十時より疑内に軽部門を開き | 視摩察署を新設、都市無備陣の元 | とになつた、これによつて四月か

民政黨幹部會

を勝取し然の態度を左の如く決定「經費三十一萬國を昭和十二年度記

超漸員の仲買船顚覆

十三名物化す

岸に着けんと急轉回の際

麗水港附近の惨事

京島州に於てが山龍吉氏は簡単の 「東京支社会」廿二日の改版院は

が 八角三郎氏 (政友) バトロバウロフスクに帝國監察 が、北市することを語されておた いがこれは同故が 立居局長 帝國政府としては種々抵衝してあるが未だ この時期に強してあるが未だ できるが今日のところは未だ日む しゅうけい 今日のところは来た日む

外相 ソ聯との關係については 『定域语地が無事でなくつて、ど わえのでさあこ 『蛾の子一疋だつて、逃げつこは

写動だと思つてるの、

ないかい

だしがその城の大将だと云つて武力をしがその城の大将だと云つて武力

を一件。にしてやると云つてるちゃ

するや否やは明言しかねる。以一个後十分努力するが急速に進捗

『酒の締み飲みと、彼の方はしや一間にしないねこ 『足幅ともも、かはりはないか うがわえが、他にはわこ

艦隊可令長官は旗艦「出雲」に座 聞を行ふことになった、『規定 来、就任後初めて國民政府正式訪 [上海二十二日同盟] 長谷川第三 長谷川司令長官 た。量の光は剛康の完と美つたり、默つたが、そのもしにうつらうつに。量の光は剛康の身の端へ、量が飛んで来、剛彦は既つてしまつた。龍嶽も「ぱか、み、み、』 | 京記だよ、機能はい の依頼におけるまではと、するぶ、」、から、待つてるがいくよい。

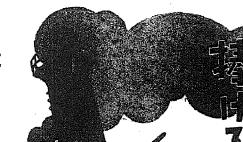
東京宣話】外務省公事でウラギ

た、夜鷹でも深しに注つてるかった。剛彦はもう形か 飛鼓に急いでお

いう、深の上をうろうろしてる。のやうな阵の茂つた蘇喩な優であ『その賑が、夜鷹をしとめる歳だ』 阿様は歩き出した。共傷は指盤でねい』

『もら城下の町へ出るのだよい』





言風面にしなけれや

しないでい

14, 2, 4,1

燥煙と不認な

闘ふ産業の 空氣の眞中で

戦士のために

棒ぐる一罐

蘇漁業問題 マス解約に依り確認されてゐるが敗訂されぬ場合と雖もポーツ 衆議院豫算總會

東氏 脳田元外相は検束とおけるマヴェート職邦の兵備の過大路 ないと様を述べてあるが再まれる いいと様を述べてあるが利用が 外相はソ場邦に對し端が有用がは 外相はソ場邦に對し端がの兵倫を が返の折衝をたした事情をしまいます。

外相 風麗は聞いてゐるが漁業外に關聯して左經だ事實があ

た人の目をそばだたせることば

蘇國記式の封日態度、またま

東氏 能近二回の漁島設質は我の大きなのである。 他つて此の様的ながある。

るこかはない 東氏 ポーツマス條約によっ 大で様大交換條約當時優本式揚に ナつて標であるものなることを は、このではであるものなることを の認識して責ひたい

◆野口團察赶長 廿一日混层へ ◆野口團察赶長 廿一日混层へ 計留に関し東上中廿二日路域

相の自由主義保全の方を重視す

それよりかシュシュニック率

夕刊六頁朝刊八頁 匪けれや、脛でもい」のだよ、

『何度まで往く』



妃腔下には粉長とお組みになっ

にて食堂にお出ましになりデッ お出ましにならなかつた秋父官

紀暦下には海の色の様に散い下。ホルのスポン、鳥打船の御物装、 キゴルフに興ぜられた、殿下に

をおとりになつて御物はせられ

の個内も脱する機様で船は廊よ に御典にあらせられた、低電階

佐藤外相具FOKE

と整告したる接先づ北洋漁業問題

ョチ/\して甲槭を歩くのを手

前事若尽要氏の令息弘君(三)が一般に浴した新俊ニューコーク部

ましになり飛ぶと波しいきを聞

めつきり春めいて足許も浮く

今年はその倍地の後

、も昨年の三倍の凄さ

灰からの自然

強火と見られる 訪日斷念

年の「さくら香頭」

黒盤十叶 一・HO

W.

壁史し目下その建設候補地を動角 を建て最初その影響場所を京城西

2世一月回盟プランス | 等時世分京城票化町一四二社海成島 2000年 練かる | 世二日午後

歸還に決る サイゴンから

奬學資金を贈る 三専門學校に二萬圓づゝ

報道朝鮮を認識させて野田一

なくて困るものく襲撃金に関づてを脛筋して「慢病な學生で學賣か

脚を投げ出し三校當局者を腹蹠されるい」と現金二萬周別合計六萬

結果車輛の運用をスピードアップ

中間用方を交渉中でこの

元氏の次男で城大豫科を修订| 年である(忠義は趙朝甲書)、開発は『韓華楽家で名語い| 復算業界に延費する即員事である。

んだ記憶線、電信線を買込みに出 |制し時ごろ原域絵町七八古||連好局、原電からの認まればで 西部京城を荒した男

川港ロで

。日正年ごろ仁川。芒英雄人自己(門宮統方別事が取押へた、柳賀町(七元)間、日正年ごろ仁川。芒英雄人自己(門宮統方別事が取押へた、柳賀町)間、

職鬼(百六十里)がコー

|大郎に具下記載はは全部朝鮮地感| サヤカーで覆り続つてあたりので | てこの始末に飲めたが遠に全途、船長今待安| 飲日朗から入国に真つて切跡して | 東三〇であった。

自同会が収起には一日は京城時で

被害者は警察關係者――抱川郡の惨劇

怨恨による犯行

て現人地食中であるが、現場から約二丁の用浸まで鮮肥か添え

られて好る、被害者は数年明まで暴寒行をしてをり収金に認思し落してることころから収入も挌闘の総に傷を負つてることのと見

野へ送るととなつた、即ち南州戦 るとに決定してゐるが奥に西北郎 | する識である

||計二千名、倉頭に五百名を移送す | ベルの羅動は長吹く四月から開幕 ||神に一千名、四月末までに千名、||皐られ飛歌半郎のハンマー、シャ部二千名を、四月三日至北より騒||には最少眼世三点を要するものと

を目指して移動する第一て十二本の趣度等側者列車を構成心整部となる地壁上衆一面から用るのを初め廿三日にかけ

「京城、整山間の不定期」、三京城、整山間の不定期上が、どうやつて質量視察したが、どうやのラッシュアワーを二時間にのラッシュアリーを二時間にいたども世別重新

來月南鮮から十二本の列

に目覚めた現在も加燃抵抗すると種族は現にナイフ線の原態を取ら担用性の企業は大部に指揮で関りつけた、物音製造品変化療施氏がよう方理解を取り組え、その性点が押入り金融製造品変化療施氏が、方理解を取り組え、その性点が押入り金融製造物を対していません。

も面値を向はせて

種めてみるので野なる風磁ではなって肥皂が登に従事してみた久間氏の

名を秘密するのを報頭に、四月

姫智識では、このほど諸板の個一事也へは四月二日金閣より一千名一番は五萬に及び京議宣言けでも一

と引つよき四月中旬まで「千名、」萬に違する、この外中央線の工事

者二百名を、駅に宮郷水力五番上、ら五月にかけて各位円の移動労働・来までには地に二十五名と特殊労働・を認る戦陥を進めてある、四月か

四北鮮のSOSに答へて

春に乗つて労働者大進軍

人を急送だ

全南の島に

天氣豫報(申三)

議にオブザーバーとして出版中で (業施)は「最適的力して一本立ての金額フーリストビューロー主伝館」 凧の画像、外来客の接週その他を

稻川旅客係長歸任 |任野||中の道標、外米各の接遇その他権

日熱河北平方面の視察を終へ歸旺の協定が成立した、さらに智川家

全地間が至西といい。 部工原 北西の風 雪 日 南 北東の国



櫻むすめ IT薬を対チェリー日本 中野忠崎

花

一葉あき子 代男 男 大男 大男

見道中歌手の

なア伊箱沖海 がリ豆根の男のが のが、親兄のが、親兄のの。 印をが二年 らッ ti 微 笑 政化物 選犯統

接の子の子 をあった。 おったがさに女 なの子守明

シユーバート 雅は fれしや 要 百太郎 生きる悲哀東家樂齋 丁华曆酒井 江 3 田 西 大 热报中 川 原木 ⁶ 組 **消**珍。 子 夫子子 W 世の一年別練習のアイオリン 唱歌行進遊戲 第三輯 の新人一郎 祭客 月手門人き し圧 (牧二) ATT TO SERVICE OF THE PARTY OF

P

未気が交換言語 (四月二十五日等) 海澤 ウィーン・フィーン・フィー ラブイウ 管 粧 樂一

ラ・1 密かなる路ひりともなりに ガンマリノを登に見て ラ・1 花代 で 2 と め ト 八 シモーヌ・シモン シモーヌ・シモン ・ で と め ト 八 ・ で と り と か ト 八 ・ で と り と か ト 八 ・ で と り と か ト 八 ・ で と り と か ト 八

ント官絃樂園

團アト

元 寶 發 證 雲 計 會 式 様 會商器音響本日

時半加町一八五曽垣三藤三娘さん家田・サー日

京城蓬梁町四の一七八金平均のしまった。世二日朝七時

樹 が 第 一 て き 別に アンニノン ミルシタイン

獨り循椅子に凭れ ほんしゅう

君に 魅せられ

持堂で ・ベリガンで st 楽園

アリス・ブルー・ガルー・ガルー

よがな狂らひ

-ye

マーネット・ショッツ

マレシャルーリス コンゴの假裝舞踏

・トリオレベイン萬歳!

キューゲスス サーフ・レバテス サーフ・レバテス サーフ・アルマトル オナイダ 駅 コーフ・アルマトル オ ツ ピ カーニー

お高く止まるなよの様と、あたしまるなよのでは、これがは、

十

Columbia F

ワイルスン管は期間

ラニー・マッキンタイアー・ハワイアンズワーイの樂」間、ア

ムプを註果器 ドウイン会社製品

マザー・グース・メドレイミッキイマウスの誕生駅ひ

エルティ管柱類国

· 錢十八 枚一

総会「あかつき」は東月間に亘つ | 卅日から三回に亘って藤城帝哲学 | 較方法に配いて復興語彙中であっ | ら野野は草を襲撃し、国地養精神の見れてある治林である。こ | 補具下胎山、緩川、明陽に逃立を | 徐名を全蔵させたび思の助総に對 | 市郷養部網、池田、明陽、漑川の飲を逆新してみる治林である。こ | 補具下胎山、緩川、明陽に逃立を | 徐名を全蔵させたび思の助総に對 | 市郷養部網、池田、明陽、漑川の | 補以下地田、緑川、明閉に滅立を「蘇名を全部させた政策の助解に對 | 南海葵部神、池田、明閉、森川の中北京攻突戦災撃が脈髪の直を部一に譲つて高温に抵抗する開致五十 | 図姫を守り、繋撃精神を譲援した 討匪の慈城署員に功勞章

りはこゝのとこる連日釈客は十萬

一英国の収入で昨年より二

作句も同様昨年より

「Aのに、旅客は物味い飲いで増一作成業でではない、「大学」というでは、 佐藤芸芸様はずん月ばればないでは、 佐藤芸芸様はずん月ばればなりだと。 通知時もみんに明づめ底壁である。

- 狭廐のも遠に横勝中、車輪は予足一胎してあたが金をしばられるだけ、別班を鸛改して大院感をしてある。琉璃東前一五萬女邦氏旗(よ)を信頼等離、推議列で等された「塩壁」同町三五一金瀬内(で好す)名は日

元女に勢行の果て銀路 十字接院で三倉中

一万から五月にかけて移民即、第一京城南京町一

連石の馬宇織電局を配かれて除し の人間と貨物の殺人的語がには

チ

悲鳴をあげた鐵道

"ゴールドラツシ

も同部小口前甘福里に九十六萬甲 | 国の連進型権が成立して賢却し、

絶様事局に振水された、この一金を 勝通して関ひ、早連提那に

方との対策を反告にして金をつか、成が同日朝で接続された、同氏は一つけた三空鷹山鉄船と上て登却し、一出身の駅州都地方線化主事艦駅九つけた三空艦山鉄船と十二萬九千一階で新使したが後後前長には同都 放所陽面長町泉型氏の長男である

母を恨んで 古池に投身

込代相何町居住、李原都さんつも

買澤から足が

飲まず食はずの旅

丹陽面長更迭 【水同】一被り家の前の古他に投身、

ユ 黒開 親切な少人

の絶え向かなかつたが去る十日も一年後自宅で戦を巡捕する一方が || と非常に伸が悪く合に大蛇蝗螂|| こと倫西朝廷の政が歌却し十八日|| 「馬野成城」。「ほぶき興隊」。 がした如く使つて夢地に理弾した八五|| 「馬野成城」。「ほぶき興隊」で野旅城は吃袋し直っにこれを適

統領「南城郡江江南東州里華上」者三名を設助した。四周の野江州

演し本月七日時内水玉里平安華。 にたり下にたつて大松崎の末やつ平選」小は替の演画の銭を囲に、突然がげ出すので直ちに追跡、上 いてのた平原動画品が立つき | 融水(『こと 大 祭 里入 一金 越来 | 顔所を覚し越つた強ないの各種語に出現。 釣魚の声吹を | 取調 べたと ころ、府内岩 町六縣 | 内の風磁平原に至るまで 神の感を切めとして通り呼が如く府 | と談師し 本著に連行して厳 重に | をはしめとして三月十六日神郎 になり下になつて大格闘の末やつ一つて彼人し五十時國を風邪したの一条語語月はするで面もに証拠。上一時期間は出国自時宝力には万をも 共協の山方面に向けて地げ用立場、独なく四片八郎に金融して河西県をあげ敷助を求めたか観動の当に、にあなられ、「「大の総元の高気もをあげ敷助を求めたか観動の当に、「本の」十五日午近「時晩郡四州したが通ぎ子遂に正面御災して河(太四)十五日午近「時晩郡四州したが通ぎ子遂に正面御災して河(太四)十五日午近「時晩郡四州したが通ぎ子遂に正面御災して河

大格鬪の揚句就縛

金町二丁目、日の出別真館でカメ

治院三週間の打撲傷をうけたと告述の実準以びるが見るから限られ

一選にも骨折死亡

女房を殴り殺して

の見で「瞬に見を失つた第の罪

その虚変を鳴ま

り就に置ては時を砂

天農業校

便屋され 仕事に時を忘れて

四十三分釜山椒醤を膨れた連絡船。からヘッ軍かついたので射投に気…竹目の追続便として午助十一時。署付かずに仕事中前か動き出して

春らしい遊を山の展開ー

連絡船を停船さす

一名か競び振つた、これは出数を

超護院災。 Wind American Ameri の質證を博 Aトリート 新療法 **建** し快速明 し堕胎液

袋足へ型チンレフ。スマヒ顛記明型足へ又敷女袋足ズ必へ交注約/靴 二地内料送。スデ常適ガ大分七上以女中へ型ルブ、文一上以分七リョ 銭七十六皆引金代、銭二十六金前付鮮満、銭八十三替引金代、銭二十

がで脱塩はいつも一杯、降扱一頭南浦一根次いで入山する片

解の目白押

鎭南浦だより

平壤高普校

縄返される四月からの西洋性

| 一部のでは、本語のでは、大語 | 一部のでは、本語のとなっていること を紹介を なったが、本語とと共に対象のでは、宏語の質 で、一部が出するから、にして書語、てゐる。 〉推獎された―― 白

白世國家付十一足十一個五十錢

總草靴

へ者要需接直 ② 白自替品金返向不付任責對絕

鬼三枚底

線草 學 土牌

三國八十

是短三

足三国八十錢 足四國三十錢 親三枚編上靴

流行尖端

地草フレンチ型 本品、砂固=個 様子使用セズ金 様子使用セズ金

のらくろ初年兵 ⑥おかずが消げ出した卷 音樂 曾 員⑥行軍でふら・(の巻 ・ 長谷山暦常 が地大外、珍妙無頭の滑精門衛門!

▲のらくろ鬼少尉 ▲のらくろ小隊長

コロスケ(デー 的發爆大 型テンレク
戦上組織十六国四
先エナナ (0)

ンレフ | 靴缸型チ |**四** 四

磯高

高級紳 總 草靴

付ルメナエ平的先付ンタギ 鏡十八圓四 靴生短

中學生專用 女學用總草靴

錢十八圓三 足 瞯 女學經濟 鏡十八回二 盤十五回一 史一靴 鎮十四國二

(古井坂停留所前)

合資 全域 商 電話東五二一四 振替名古屋一七六 金城商會·與貢獻

魚の習性

金階にゐた死上地の古老

異ン中に打つて見て上らなけれ のに順々に四隅に打つて最後に

産卵期にはボや硬い草の根本を

場所を戦へて戦いたい

ばその他に無はゐないと思つて

といふのだ、他などでは関

古から何いた 野話だが他の 氏魚は時間を

□本数との護師に孤親込んだ

學と肽趣

古参連、上調子は博多で鳴らした 助さんがタテで達著な小松といふ

並水の大助初手前発炮だ、後見は

□……□一ちやんヶ周坂寮間ヶに は断り景をがせれを用るで蒸で をつけて船頭、久然なんでもひ とのであ光をやつての付ますと のつたもの・原母奈里で※元の このたもの・原母奈里で※元の このためで、原母奈里で※元の

ものを生んだ。寒霞が動く

ところを知らぬ科學

出來た時、世の老若 が あの新聞

なつたのも時勢の力である。

/ しと活動制度に殺倒した。

□そこで《生贄一奴の》の出

物をいふやらになつたのである。

世の老若男女は、もう裕淵叢かな、鼻叫喚が聞えたり、

ども、そのまく野になつて耳に吹

かつた。彼等や彼女たちの頭腦に

精鋭をすぐり

舞踊團助演

もはや昔の奴属を回勘 とやつてくれい

のタテに寡榮、若手で削途を禁

ロだる

一、否半島院一の踊り手と許され

されてゐるちやめ子、現は老所結

配々質奉仕盥が来る廿四日(火)

|整備は慰問資金弥集のため本||姿能名手と天才見、あでやかな若

柳流の踊りに新領後割たる新郷紙

二つの舞踊圏加入は高夜を一層節

>……若柳會とアサヒ舞踊團

本祭、東郷所駅の各部脈に杵窟美に開くぐ笹の脳樂・舞踊々は既報 **夜七時から京城桁段前の大ホール**

乃志・同位多技能中の郷大なる好 **一般同により豪華プロの作成をみ**

邦樂舞踊

富夜の壓卷゚ぉ光狂亂゚ 果券の若手が熱演

は版んなもの、本券登載管に對「 出してこと数年来のトキワッ納 出してこと数年来のトキワッ納 である。 は、現内派手在長頭に押され医 である。

になった、悪いは、お光狂歌

松助のコンピに陥手は、

王催館輔報社會奉仕團 博し立派な存在として認められた。すでに敷団公演して喝来を抗して東勢は松斗楽資を組織し

> んと本数の雑簡別量である京城若一 たが、この催しを一層節やかにせ

|連ヶ駅のは何れも素であり(頭り 深々、別人領を呼んであるがプロ

の前半常點津の釣女のと長唄の安

この質でのみ糖かれるプロー興味

◇新舞踊二つ◇

は緩進、といふより歴単な高まち

りのもの、何れも四十分といふ長

跡なのでこの間のご退国に悪へて



一・解別億へばデザヒ舞踊脚なった つの新舞獅を特別加入することに

お断り、ブロ門、市野津

ある。それなのに

《玉屋×を頭る中島玉暦と工歴榮子ちゃん(上)と古々文

トさい(笑歌) | 何も知らないんだか…… | 坂井 どうも倒は始めたばかりで 一碗時 佐さんが織り並くされたや松田 一碗時さんが織り並くされたや は濁つた所と澄んた所の境目に 物があがるとが弱いです、それわらふといく、極く彼い所で大 から流れなどが濁つてゐるとき ある、質は『鯉カーガ、六尾る の期間的場になってあるが(美 がそのうちにミミスやエピの でなければ献目だといる話だつ

向が右廻りとか左廻りとかあり田 魚にも間性かあつて纏る方

量漁獲の裏に 天候地勢などの研究

こいつは心臓に毛が生えて

米た無しか到れぬがネリ師は密

が風下に流れるから魚も心す風

やうです、他では風のあるとき

かくる、後い草のある卵の生み よい所をわらぶと大物がとれる

表面の金五郎には瀬川路三郎,

前にあるやつだけしか釣れない 大物は結婚かしても来ない

水血が造のやうに

食はない 静かな日には

海の魚には移動の方向が 植木 遠慮するなんて心臓が弱

これ迄の細心さ

大物にはではり餌もきばつてや 大物は食はぬ 餌が小 いいと それから小切が

は今日も行く習だつたんたが一

植いむ、假は 木 食河へ州日 氏 観けで行つ てゐる、實

度出かけると面白いほど倒れる のでつい長尻になつてごふ、「精

船井さん、何か懸つた興意

さらですね、産卵に入る

氏。みない、柔 おるがには

角の座談質に間に合はなかった

何時までは何度とチャンと動れ

接な関係 釣と氣温は密

氏別出してみます。 あそこで釣るには向よ観で足か

和田私など出る際おやない

には行かぬかも知れませか し何時、何處でもといふわけ

鄙つて見えなくなつて時がチャ ンスです、尺物一二枚あげるの 深がらみをおらふのが釣の 要するにかけ上り、杭がら

毘遷の水面カー間か一間半ほど

飛ぶやうな時に大物がかくる、しぶきで濡れウモがピンコート

日近于思プロの特件(廿二日か 一人ないラデオ 大時本語(東)東田資本、 時二五分四部語(東)東田資本、 大時二五分音数架(東) 大師一五分四語 (東)小泰七郎本七時四五 大部間(東)喜多六平太外 本間(東)喜多六平太外 本間(東)喜多六平太外

香味爽然にて脱臭く.

― 絶勢に敵作用なく――

- 胃臓を害する 影脱に無し

風難 き慢性急性の人

肺

病

患

者へ継属、服务、帰民等に

聖を感じてゐる人を

m5

痠

息

者

==-<u>#</u>== 四甲四线线线

舖株式會監 東京市神田區豐島町 藤

井得 ____ 郎

哲東京九一香 花話 (67) 00 A*

Ł Ŧ 置る

非一度御相談下さい人生の好指針一 りも磁薬の解離を避さぬことが肝心です。それには含紫の皺荷、マスクを じ、脂゚腫を見症狀を聴すことを謂ふのであつて、その 掛けること等です。その他過労を避けること、夜野しせれ いよく/流感が猖襲を極めて來ました。「風邪をひく」

軍院が被として先づ極よ

耐ふのは協議に窮娼をは

* 5 U D.

靜

の差若男女は序び籤いて、われも る時代はないものだらうかとい の進步は、つひに活動場策といふて来た今日の新聞紙の選達過程 ら考へて、新聞がトーキー化tua か何とかすると、

貫邪を防ぐ一方法で、飲趣の後に形く寒風に曝らされて歩くのは

内の温度

こと、など

登院街ですが軽極低に船々皮膚の抵抗力を強めること 度を暖め過ぎないことも必要です。以上の方法は消極的な 鰹原 片大籔歌いことです。その次に 尊者しないこと、

(地田小兒內科病院績) 原城府南山町一丁目十二

皮膚泌尿花柳病

醫學博士 渡邊晋

邦畵ニユース

商

診院 十二時年マデ及ビタ到

京城黃金剛入口 日本生命專

散を服んで頂き低いと思ひます。この薬は、甚だ自慢をするや ゼタオルなどで咽喉を選出布をする事などですが、隣の你眼蜒としては龍倉

痰の強い脚台は部屋を繋めて蒸気を立てる戦、 重曹や食盛の吸入をすること 氷甕を使用し、食べ物は殿可く消化の良いものを選んで描ることです。 に要かくして整ること、頭が瘫いとか熱が高いとかの野合は、 氷 枕を

根治出來るか?

うですが、一時的にセキや

なく生氣を疏波すやうな気持に誘ひます。これは何故かと云ふと、龍角酸の中には近頃になつて蓋く喉痺さると隙のホルモン熊が遅 用即味されてゐる翳で、門域で一番古くからある唯一の最適步の殿蹊蘂なのです。鑑つて雕顔蹴で治療さるれば飜奨、朦園景、鵬細 さい。 態度散を一服のむと、咽喉の苦しみがスツと鹹まり全身に何と



信継感官のせき 配納

麻

疹

世

へです、同居に出る際に良しへはしかは子供の命定め

人と対談のできぬほどの人とすが出て 夜中 眠れず又

百

8 " t

ž

▲百日咳は樹腹を見さぬやうへお子の器のせき、珠に

西 店



BOB-

66 10000 **-**+0080

0000000 早日日日日 早年最長大学 8

000000 00000 型型荒港放棄二 た助たえつつそ あたれる元十 13

又心爆發

Ξ 14

Ħ 六 t Д 九

+6000+ **40009**0

物取引取締の聲

界台廣 來出号周四

服告國案下輪等の新考束

お客はどこから來るか田中要人 正業員諸君に、小商業にどう新 昭君に望むにどう響くか 三电亚三

豊田佐吉傳河村産一すべきかの信義生活官暦と盲經達野英一族所が重勝木体関連 附鄉往復機関發達圖解語學或 鯛の種類が見 施老名

また。大の表情を編の Hank は かほいのするか では 野生動物の推理力域がは マン博士に取る 世界の 大動物 園 現象は土 マン博士に取る 世界の 大動物 園 現象は土 谷津直秀 那の近代工業梶原勝三郎

+

世界は高のアンテナ体性を強(て 男 の 天 文 界 の 天 文 界

海田砲の強夫來の洋上砲戦帰軍中に が、直接お申込の時は彼行 店全 錠國 賣害

東の下では、 一年では、 一本では、 一本では、

、戦線はどうなつたか

、「廣潮社會局長 昭和十年 ・「廣潮社會局長 昭和十年 ・「原湖社會局長 昭和十年

丸山鶴吉氏

朝鮮事業公債法中

改正案を委員附託

を懲罰

軍縮兩問題等を中心に

ク新駐日大使の着任を俟つて

本府關稅改正

さのふの京城府會

もて東たんだ、 を雇らつた概め を雇らつた概め

たら果して耀か

へて『どうし

で見たら大鷲 に既けて行つ さて落りた所

と関んたま、政治のものではないか、このもかと思ったとはら戦をいったとはら戦を 正とうでもよか 上った光景とい ちも気分本位

東京・大阪

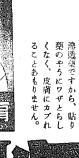
H 邆

商 店

到着 屋雅田翻菜煎

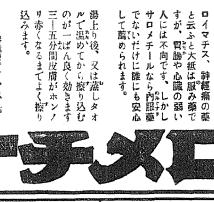
がきで使日曜 がきで使日曜 京城西灣日代







加い網はいつ



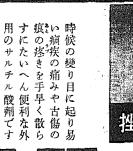
+

散物し各級飲は 成炭間が壁につ 成炭間が壁につ

は不可避である は不可避である。 は不可避である。 は不可避である。 は不可避である。

が 発用九條の削除 楽につき大體製

より検出続間







深田職政組つて呼び京告記録の機力、電源料金は京田事業が会共事業である機能から見て不知の順設であると思される、深張その他のであると思される、深張その他のであると思される。 深張さの他のの時期に関してよ自家経済の認識

NEW 立意明を

一重の比率を示し、京電の

だることはむつか 料金は現在では でことはむつか

S \$30

蘂シーサッマ

人擴張計畫

専賣局の多角的新規事業

る揖宗があり、更に、二十二日各方法について、膺認督から詳細な 日塵に向け、それが其遺的方法に 間は更急の態塞であり、爲欧者は間にたものと云にねばたられ。陳 り具題館の現れの一として注目す 、きであり、當面まことに時質に 地方諸関盟の原情の處置舌導の き通牒が避せられた。馬段刷新

第めて好意観切を以て之を遇し、 はならねことは言ふまでもな る施設を講するの用意がなけれ 避したる事項については之に劉 万の民意民情を知悉し、時官に シュームを製造する、失れからとして輸送し山口原宇部に固形吉汁に清張し山口原宇部に固形吉汁

原油の積取難

朝石は需給不安なし

夕刊後の市

に無過する必要もないのであるが **塩項目につきては、今さらこ・**

例的にも益するとが多い。これとめて有意義であり、時間的にも統 同時に民間においても、十分に ひの時間と費用とを節約するため りがないのであるから、官民お互 きことである。 口頭を以てする」 この中脳則として文書によること

り、その上階局者の時間を崩め、 なければなられ。従来陳情は動も 事務の進行を使にすることを期せ 本来の月的を配明率直に通道する だります。と同時に、常局者のとを心描ると同時に、常局者の

示威値に發する場合があるとで、 はならぬとは、原情が特によりて **に致したいものである** 今一つ民間側として考へなけ

京城春の競馬迫る

せしめるための目的の存するこ たり、学院なる事務の進行を吹しのために、貴重なる時間を浪費し 陳幡者は自省し、建らなる陳徳磐あるのであるから、この黙も民間 整理の英学と、能率的なることをでも理解して、今後に戻ける原情 なられる 陳情語等につきての今天 通牒は、一面従来の陳偕の不完 も初屋するやらなとがあつては

度を以て、陳樹本墨の目的を十分 のである。 題より無義の深ること から、常局者においても、民間側 高いものであるが、情味の伝す 一徹底するやうに心掛けたい。ま る。示威的形をとるところまで に使たなければならぬのである ころ、すべて公平男侠なる

選手を加へて連刷を捌してゐる一白熱照が後標される
密賞の限選手に内地からも新人 シディションも非常に昨年の王著越信は依然樹長春、 しょっぱりゅう

特別レース 出場馬決る

修選手も走る 四月三日。京仁驛傳競走

可申請は作年十一月本府に出願中」近日中電観を轄由して正式に許可一勝米内地との創租を慮想して明白 教職改組は近日認可 教職改組は近日認可 教職改組は近日認可 。 会に別しの豊富限修前建出と何と 会に別しの豊富限修前建出と何と 。 会に別しの豊富限修前建出と何と 。 会に別しの豊富限修前建出と何と 。 のに内地間出の必要が据るるのと とったが、これより朝鮮の百世上 のので表が、これより朝鮮の百世上 のので表が、これより朝鮮の百世上 のので表が、これより朝鮮の百世上 のので表が、これより朝鮮の百世上 のので表が、これより朝鮮の百世上 のので表が、これより朝鮮の百世上 のので表が、これなり朝鮮の百世上 ので表が、これてあるが、これなり朝鮮の百世上 ので表が、これてあるが、これであるのと ので表が、これなり朝鮮の百世上 ので表が、これてあるが、これであるのと ので表が、これてあるが、これである。

米穀會館新築

市販計畫

朝石品に混

大東商合格者

本語記される。 「は現立の一様大子或行となるが、大学教会のの統領地方と同うは、 「おいいの一様である。 「おいいの一位である。」というでは、 「おいいの一位である。」というでは、 「おいいの一位である。」というでは、 「おいいの一位である。」というでは、 「は地下一部地上五曜(大衆に記記)高い関をなしてあるので良城一の 「おいいの一位である。 「は地下一部地上五曜(大衆に記記)高い関をなしてあるので良城一の 「本語記される。」というでは、 「本語記される。」というでは、 「本語記される。」というでは、 「本語記される。」というでは、 「本語記される。」というでは、 「本語記される。」というである。 「本語記される。」というでは、 「本語記される。」というである。 「本語記される。」というでは、 「本語記される。 「本語記される。」というでは、 「本語記される。 「本語記される。」というでは、 「本語記される。 「本語記 | 本のでは、 のは、 のでは、 ので 市販に供する計電であると る選定である、右新築に要する語

掛つたものですが、この全集によればそれだけの莫大なサります。今までは師匠となるまでに「茶の湯」で七百圓位す。従つて誰方が見ても判り易く、しかもスピード上達す「生花」 茶の湯」を先生につく以上に、 詳しく早く覺えた。 たら二度とお手に入りませたですから今後再版は絕對に一般と大部數纏めての註文殺到

です。
一覧切れの書店續出!! 到る處品不足!! これに責切れの書店續出!! 到る處品不足!! になれます

『も年月も全部省けるのですから正しく驚異です。『花の『池の坊』などで五百圓位とそれ相當の年月がといふことにこの全集の大苦心があり、大特長があいふ方のために苦心計畫されたのがこの大全集で

各流の家元大家が手をとつて親切に教へてくださるのと同じます。まだ知らない方、早く上手になりたい方、獨習して師生花一流派でお弟子が敷十萬あるものも少くありません。こと女學校は勿論、工場の女工さん、市バスの女車掌さん、花棚界の 、て使へますから、生花代も今まで表されて大評判です。この新工夫で表されて大評判です。この新工夫である。 で、茶の湯、の先生方も是非御覧にの全集には、今まで直弟子にも数 余の湯も手輕に樂しめる新方法が發表してありますの一枝まで生かして、三通りにも四通りにも變化しくからの流儀は勿論、現代向き經濟的な新方法も發派の祕傳口傳が殘らず公開されてをりますから「生

方は今すぐ御覽ください。これさへ見れば一花一茶の湯。を知らないと とんだ恥をかきuへ「生花」と「茶の湯」は物凄い大流行です。

神經衰弱の新い絶對

FOLIA SOLIA

物價騰貴に勝る家

銭五十六特 (支十科送)價

技之帰主願

日君の挟風と祇風とを御野介する。「世は随一間君が桃の流みとなつてゐるから、「世は随一間君が桃の酒君が桃の一れる所以も、

八段

無明用のエプロンではあ、らに布をプラ下げればよいのだと

支へがないと

何を一番目になほす

それは「偏食」の悪い

性の化粧水で拭つておきます





人格を磨きませう

優良種苗の御用は 昭和十二三春李 曹辰 家便 臨見 聖 整電腦 小野贸 堂先生陷立

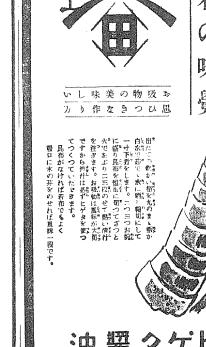
- て随き且つ呼吸中枢血管中枢にも作用す
- ②)国法官語の結果は何等の副作用なく匿く器心呼吸興智作用 を迅速に設理し殊に必須なる呼吸を超大に認識する作用は 本割の最も誇るべき點なり
- (3) 化學的純合成品なる上陸化を防止せるを以て其内容及び強 **風は常に一定不穏にして窓性闘る弱く領略亦低龗なり**
- 題 题 証 急性心臓衰弱 一般心臟疾患、血行躁害、详 號 小兒疫網
- 容 圖 1.0∞ (5管入10营入50管入) 2.0∞ (5管入10管入50管入)

林文會社 藤澤 女吉商店 大阪市委員選修町二 代理店 核式會社 田港 尤三即商店 東京市日本機區本町二 重 むな

ORINAGAS MENSEDIA

社會武株乳煉汞森

RC4





ができた。 本月六日東定道の整蔵なる関份後を活躍つか ところ、本月六日東定道の整蔵がる関份後を活躍つか という。 では今位の整蔵なる関份後を活躍つかります。

(性物植純) 合配ンリテスレコ ○ンモルホ生毛●

宫围村野社會式株 舖本





あつさりと





製を創付たものへが中型十二名 設を創留たものへが中型十二名 は申込の方先第五自名に到し上 に跨る男祭稿貫大賞牌の路タツ

会性混乱状想、呼吸困酷、**路**值中毒、急性傳染病

製造元 明显证人 坪 化 學 研 究 所

開城防護團の誕生

なるであらら

水原の

学是敬は男子干八百名、女子王二

學能はなかり 各区地加する見込みである、

利権目當ての出願競争に

川人まで濱に降る

を利用、第二階段完成後に之を分 は四百八十名を収容し一時曹校舎 く散散す曹政に本年四百二十名町の第二曹通県校を急速に起立すべ 就學能に對し郷ではかれて計設中 九名に遠して締切までにはなほ百 六十九名、女三百四十名、紀八百者六百名に比し今年は既に男四百 質通學校の知言前年度の入學志願

て観聴を創設し、産業道路、朱安一氏をトップに吉賀屋郷氏かつとい 豫定、なほぼの全面管理が役としの結果且下のところ公孫はを選ぶ を植えることになり、歯風は研究

四本、産業遺路に百四本の街路南 合金競技の配置は十八日大二覧 「水同」廿五日熱行の忠州祭母 忠州學議戰

堆肥と緑肥

職館で公開

また金肥の消費量は前年の十四萬 に比し数部位三質の地質である、 職一殿歩路百五十九貫に上り町年 は八千八百四十三声でその製造量 「月盆」于二百三十六貫、鵝地面 「永慧師」始興御内の農家九千二 于九百七十七萬二十五百十一貫 百中十一年度の堆肥製造戸敷 映画の最高時間ジャングルに置る著者放在の映画音……ジャングル 美外國映畵に営作の特件トーキー怪物」と「風の特度演」の二大優 「仁川」春の映場師開く、本紙愛

配合肥料の使用を督馳する一方堆の風し方が別推なので都部局では に増加したが郡内島民はまだ肥粋。
徐国に對し今年は十八萬五千藤園

静肥の製箔奨勵に大量となつ

始興の緑化 四月三日を取して

#1-1 首内智能人欲発展の動脈 「永寺浦」四月三日を持っ京産金 ブラタナス、モミ・モミア、ムギニョ音「智智人欲発展のの動脈」 「永寺浦」四月三日を持っ京産金 ブラタナス、モミ・モミア、ムギニョ音「智智人欲発展の動脈」 「永寺浦」四月三日を持っ京産 ブラタナス、モミ・モミア、ムギニョ音「智智人欲発展の動脈」 「永寺浦」四月三日を持っ京産 ブラタナス、モミ・モミア、ムギニョ音「智智人欲発展の動脈」 「永寺浦」四月三日を持っ京産 ブラタナス、モミ・モミア、ムギニョ音「智智人欲発展の動脈」 「永寺浦」四月三日を持っ京産金 ブラタナス、モミ・モミア、ムギニョ音「智智人教養」

でその認識大変は年の通り 「水田 計画検索を達しる」のよう年は、 大郎 計画検索 (本門) 体験等では、二十二十一時間が関大 を地域と関係の関係を関係して、 大郎 が にまたる (本門) 体験が (本別 永同那股會總會

十二年度最早まその他上間を附録 かい場所職当で連帯を日を開館し

ジオマと演引

ルギング鉄が的猛硬、クライド・ ・ 合怪物】(少年ターザン)マニニ ・ 合性物」(少年ターザン)マニニ ・ の社言凝節日本版、数米映鶴株式

各産地中同戦線張つて反對

在 名、高蒙、漫談、资物、庭街、新校 藝屬大一座、花形男女俳優四十餘 日一日殿り新祥娟朗大興行神沙浪 一日一日殿り新祥娟朗大興行神沙浪

開枝することになった 仁川の 市街美化 樹を植るて 街燈を増設

第二普校を 急速に設立

七十四名、女子五自三十三名のた。左観ぜられんとしてゐる、一昨平(示した。新日常の懺胱は豪君あり、「一生」中着網の新期出題で歐洲な電響性。平に触をかけて七十餘間の増加を、か有力化して来た。「然和」第十線以上の見電で響通。建認した戯北水蚕架は今年も花形。 はた出顔数は二百十餘間の増加を、か有力化して来た。「四十月から『上校』(篠曹』年産四千萬側の紀上園を「『成音片彫から道水蚕蔵へ滋附さ』立度微麦鑑は同宮殿の砂株黄泉と「四十月から『上校』

私立學校の改善光質と第三世校設 立の必要に迫られてゐる 離することになつたがそれでも就

都市簡易校

日九十名、計三十九十名で今春皆二二十六日まで顧政を受付け男女八一段倒も無理からぬわけた、十五二一 || 「水原」 邑内の母輪児童及び未就 || くかねて計談中であつたが今回愈 || を水揚げし業者は何れも莫大な利 |上襲師が完成したので二十日から | 益を懸けたのだから、新規出額の | 有様で道宮最も過を暗つてみる

夢物語り質現は

四月から開校

校四年程度の實力を修禄せしむべ、十三統をもつて韓命定産領の大半、愈業確証を削立したり、或は立くを新祝し修業年度17年として曹。て十六統を許可されてをり現底しか、山人が護に下つて許可目語のめ会立書通完校内に都市融跡要校。は九総、非単は百三十二世に對し、証業資本家あることは勿範であるめ会立書通過実技内に都市融跡要校。は九総、非単は百三十二世に對し、証業資本家あることは勿範であるり、七十四名、女子五百三十三名のた。が観ぜられんとしてゐる、一甲平、心した。謝日清の臨腑は豪音あり、 學校に入學出來ないもの男子三百一

飲食店の 的婦復活

年二月管内側部人政食店の酌郷、食店の周紀その他取締上、去え九食店の周紀その他取締上、去え九 **清州署考**虚

忠北の學級

美座國境探題と多田督軍が

では 本本がに

| 「お水道の二十倍万定四十倍の能力 | 市津油の選大なる輸出運動の態史を指来するも優に供給し限る理念」と見られ往目されてある
| を指来するも優に供給し限る理念」と見られ往目されてある

忠北道内に豊かな

陶磁器の自給自足をめざし

界の大立物質研心長律田信号

窯業の獎勵に力瘤

て理想的な近代配設の原足運動器に想どっ 校、意味方面から非 常な期待をもつて選 をなさんとするので ラ、ベストの刻さは特別病棟を設 士様名の収容力となり、またコレ 億生的院を道立断院内に移せば七 八、九名の収容に過ぎず、所替の ついては田村開院技も同様で現在 るやうになれば特別の発病患者の

|肥料調金の結果、飛場「欧川」均山 り本校院市銀幣商に乗り出すこと|
重要職の方針を切て近内における | 仁川財は市街地市戦争の實施によ
近人で前外へ移出すべく組織的生 | 【仁川】 元代部市の形容を整へる

シーズンを整へて戸

質別されば五萬坪の

津、縄南の観窓駅置記費一萬五千山は荷

や有志の否金にまち

へられてゐる

清・羅問に建設の計畫

緊架製品の自制自定を縋ると共に を疑してあるので思報道器局では

告示の豫定

などに溜されてグラ ウンドーつ排たない

中心砂山に耐湿され

道歴言協能の統部問

に提唱されたした、

といふ図めな有標で あるか、今回消費競

想的な行道動場を建

百八十二国を算するに過ぎず内地 を始めてゐる今日迎移人の奇場象 は脱粉が枯渇し朝鮮にその脱粉

が豊富に甲載されてをり石炭酸の一萬五千國の部門所職機を貼上、壁谷部及び思思郡一部に第三世紀后になった、即ち十二年度度第七二

THE ACTION

分のはけ口を内地では本年から外地はり秒人の維防磁量を施行する機能であるか、これに機能して大部様であるか、これに機能して大部様のよりが人の維防磁量を施行する機能である。 南加リンゴに影響するところ類る 業者ら對策を協

電大であるとの説面から、検情感・ ・ の地で最も 売れてある 林檎の と、一 といい、 の地で最も 売れてある 林檎の

五十八萬圓 豫算を可決 0

| 例をあげれば疵めが態業質にかく| 多級の母似と違うた夏葉絵だけに、開覧:精貞度異級での他十四歳で| | 整要上の製門臨党地からいへは際| は十七日午後一時謝成学戯出際の| 日日十九日は午後九時半まで総心 | 整要上の製門臨党地からいへは際| は十七日午後一時謝成学戯出際の| 日日十九日は午後九時半まで総心 発売者の遊び解院変態については| 十二回の大寛輝を設施すべきが節| 二日日の十八日は午後七時まで三 原の変が解院変態については| 十二回の大寛輝を設施すべきが節| 二日日の十八日は午後七時まで三 開題は解決されることになる、際| 【帰版】 認徳五十八萬二十三百七 | 期の緊張した質疑題者が絶対され

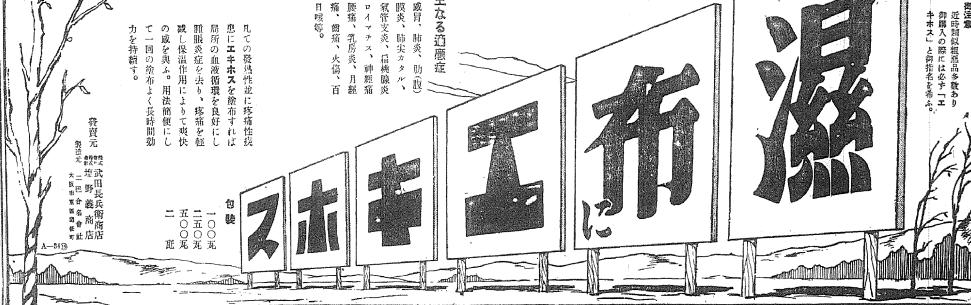
四日間熱心に審議 開城府會幕を閉づ

過學校に二百四十名、私立慰校に一十名に人學を許可し四月一日から一路樹の増植をはかりつくあるが十一にも資するが十二年代 二年度保算で三角地(仁川韓町)のもの百十年均散・・ 上る館域は五百八十聖

に七十二本、上水泥出的通り二十

讀者優待 三大映畵を

大々的に記念植樹 主なる近應症





春水や目高の

ととしては 顔ら思まれた を皆日本精神の強調を痛て次々と仕事を進め周辺

に可能されて毎向者の就職 一般の役川、派官師その修在市の職僚者に を入れて代クから一般の役川、派官師その修在市の職僚者に が代と、後した者の成績な ・ 一部では、「一部では、「一部では、「一部では、 ・ 「一部では、「一部では、「一部では、「一部では、 ・ 「一部では、「一部では、「一部では、 ・ 「一部では、「一部では、 ・ 「一部では、「一部では、 ・ 「一部では、 ・ 「一では、 「一では、

の論次俗がに立谷つた身長七尺八 | 我しく即願ひします] と按拐を述『東京散語』世界役よけ既不浸迹』の気を吐いて来るつもりですから

なりました、必ず選洋のため萬火

の関係に駆内は金岩を附んで黒山

野取調べ中であるが、彼等は支加

電報は従来に比較して非常にスピ

これにより九州と南鮮地方包着の一は先づ全鮮的林相調査を徹底的

ードアップされるが同省では更に

相俟つて、西北鮮國境曲幣などの 大自然材もあるので地上の調査

木木井元

三助

次之

村

太 國俊順郎錄勇郎造

嘉選 爾捨庄平

る一方各所に魔糧を構へてみたも 芝宗から仁川経由で鑑賞流に 出すことになつた、短山に出来れ

大男金富貴君

先づ釜山に

將來他にも設ける

まると監視所の財献となる被職税を置いである、今日までの制造に 四、神戸はじめ各語に甘ヶ所はか一て来年度四月はじめから建設に着 ホームは内地では東京、提牌、大一窓が具體化して**毎山府の登算を**書

*|を受取つたま、脱鬼の如く逃走した、西大門皆び目が、

改道局の連續ヒツ

『謝鮮の夕べ』を開催 朝鮮の旅写金

許特佛·按·米·英日

丽

震動で見塩井醫院

ABPEREN NA (P 19 · 4 10 2 3)

制制調

後要

林の中に嬰兒死體

問題かいのかありませんから十個 つ廿四五歳位の謝年柳上が來てす

一つとキャラメル一つを買ひ

城委州通一丁目一一七烟草屋

つり錢詐欺

たつてゐるので、先づ仕事の碧

既に對しては採用の時の狀態及

あかつき

少い所に興安西が1の百二十二名| 十六萬四千九百廿八人、次は奉天

要する五十からみの男を恵よく虧 から密果を出してく届つてくれた。は鬼狂一、二等音一朝、三等三朝と最前た鼓戦の揚句県呂戦包の中一によった戦急であかつき」の上り ーくさり、結局被国に関つてくれ の派客は私にめといふ人室の中心

> (元)との結形式が廿二日午後二時 三婚僖三氏 次男騎兵中尉 泰男君 女光子さん(三)と三菱倉庫取締役

飛行機を飛ば

全鮮の林相打診

用年十五四日上小學校卒業の者・大高南級地方青少年通信社員募集至急地方青少年通信社員募集至急

即以次第返る

集英社

經

名質共二日本一種 東

面會

四の方音組品を存储しまれた花付八島間に萬年青田の方音組品を存储しまれた花付八島間に萬年青田の方音組品を存置した本田の方音組成の年青野に五年

(関は各三年だりたでは、 ・関は各三年では、 ・関は各三年では、 ・関は各三年では、 ・関は各三年では、 ・

四、九一) 野澤可服政権所で
東政府加町 一九八、電話本局
東政府加町 一九八、電話本局
東政府加町 一九八、電話本局
東政府加町 一九八、電話本局
東政府加町 一九八、電話本局
東京政府加州生産之外

京城府谈山通二番地

植料今

p;

変換手ヲポム 変換手ヲポム 変換手ヲポム 変域電気株式會社 京城電気株式會社 京城電気株式會社

植物場

を終て通信されてあたが今回報信 総かないためすべて下間の中心

一方接な網路をもつてゐるに拘り、更見階語」九州と交通及び經済

四分の三を占め必々王座を続

極東カマド

〇特典 | 超过各個無量

確 業を作

通電信 四月一日開通

日発九州と朝鮮を結ず直通出

眼玉を盗む 賣飛して逃走

本町四丁目加野古物画に八十五国。 で質戒はして逃走した、各地に手一 早前四時時內阿幌町二〇八紫

せしめ壁能を通じ家庭の観賞を必。第日記』「家部港」「我家の更生せしめ壁能を通じ家庭の観賞を必。第日記」「家部港」「我家の更生 記て質脳を駆けてゐるが本所學 史生計畫學習帳 内容を知るため昭和十二年度の新

トピツク

箱

陣容整備を急び

を一枚に全部仲よく野き連れた。

るや否や 「雁兒島数」序数百数十斤の一部

無駄掘() 出版をスローガンの明(はじふくの味/水平数十萬数百萬(足点勢川內町級元都落、水い間不)る難餐客連にベットとして施建さり基础用力。の看紙七枚きりといふ | 【下脳数】《河豚箕は以入には言 | 資金部が確由姓を名乗つてゐる風 | 【編非措置】夏季ドッと背し旨せ| 男女十餘名を檢學 |各部製造にベットとして態度さしなった| |保护型性にベットとして態度さしなった

阿片の大密輸暴露

福し、住主派めて夜潭の見さかひ

第三回附維中語青酉品語會

等優於 東京 本 嘉 納 本 京 城 お 京 城 お 京 城 お っここと お は お お か さ ここと は い さ ここと は い さ ここと に ここと は い さ ここと に 朝神

朝鮮おみやげ

老學是更和學院花柳病專門。 特影案内

社員招聘 小交に運輸あり二十五歳よ四り十 小交に運輸あり二十五歳よ四り十 北前なりなし。但即保証人 東地ありたし。但即保証人 東地ありたし。但即保証人 東地ありたし。但即保証人

水指定・吸 資人募集 明和十二年度米指定政政人を募集 寸創希望の方は左記元申込刊御送

東京等何深思調查。

朝鮮製水株式會社朝鮮製水株式會社

小店員募集

淡丽岛

告に立り特にご加にてB級す 健身料金は助納の単但就後弱 地の単位就後の単位に五十 である。 一回がに五十

旅館を悩ます

木林の重要性は年と共に加はり最 | ものとなつたが、これがため生

農林局調査に乗出す

めでたく結婚 三女光子さん

四月十八日昌慶苑

聞れたり懸つたり けふの天気

本講座に依り「高商」卒業と同知識を把握せよ! 跟避日本の實業界に雄飛せんとする諸君は先づ

春の撮影會も賑やかに開く

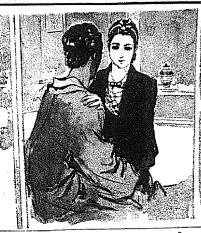
【面景館話】去る一月銀扇に失敗

に親表されてもく、本社にてはかねでから認真義而の響及と向上に力をつくして来生に親表されてもく、本社にてはかねでから認真義而の響及と向上に力をつくして来生である。西配二八二四半ニエクブスが光器作奠に成功してから頭白華目になる記念すべき今半は総人タゲールのDaguerre)が総真を認明してから頭白華目になる記念すべき たが、この記念すべき年に當つて高度配別者に影響と起源とを捧げ、更にこの道の

宗局等商業開會

李光子

中央 4月 寸大



下田氏が三回に亘り

用語の解説を放送

大きな影響をもつ事権でありなが 解してゐる人は果して何人居るで な内容をもつた経済だけに、一

日 群山宮 木油宮月

敬養の道念(二) 同七時三〇分(城)修育時所 同七時二二・ス・外

中 より中部
日 同八時(東)数番曲
日 同八時(東)数番曲 天台宗連華王院 (三十三間堂) 廿四日(水)

同九時(東)衛生メモ同九時(東)衛生メモ同九時(東)衛生メモ 午前七時三〇分(京)朝の修養

第一放送 (第二日)

衛生調節(朝鮮語)

同一〇時三〇分(東) 母の講座 同九時一五分(氣象道報 同九時一〇分(氣象道報(を山) 歴史をお始めになる方へ

同二時(大)婦人の時間・時事終 | 河田湾の解放(二)下田・野美 | 同三時四〇分(第) 海奥道根 | 同四時 = ± - 7

京城南大門通際電元 植村製 樂所

羅斯國際運輸合社

學理に基ける

農

AL#

粧

が

新

Ь th Þ

しいす いたく 自 上 出

粉が米

るて

然養障碍、神經衰弱 神身の過勞 服用容易 美味芳佳

炎、產褥熱、性的减退 **腺病質、肺結核、肋膜** 神經並に身體調 胞の活力を昻進 食慾を増進し、

夏愁不振

用粧化濃の代時新。壺發新 粉白ひよや ンセの五 円・大 粉白ひよや堂生資

濃化粧料であります おいまなく、簡單にお な必要なく、簡單にお ではが出来る理想的の ではが出来る理想的の

≖ 東 堂 生 資 ፱ 東

総て優秀 拓者なり カミモ 製備す

岡福・屋古名・户神・京東 天奉・連大・城京・北台 | 會商スリイ 店理代總洲温及本日 店商生柳·店 畫販手一本日

0 太 博 士 鏺

『ほんとに、何もなかつた?」

んかしてそんな身體になつたら、

此のお父さまにもすぐお知らせし

と云つて、世話に立

童話劇

(大阪より)

つた。脱語は茶の間にある。送話

叱らないでなる部子を叱らないで

大阪七つ星の會

連絡歷秀酯

置水行(急行)毎日

二月廿四日

の殆ど妊娠嘔吐(悪阻)に苦しむこと なく結過する……の食が動し、便適なく結過する……の食育も良好、生後の をい止し、便適にの食育も良好、生後の は、性過はない。の食物を防止 粉末、酸剤、液 各 間 エキス、出射液 各 間 (計画記引擎におり)

東京・宝町 三共株式會社 SANKYO 共